

令和3年度 事業報告書



社会福祉法人 まごころ

社会福祉法人まごころ 令和3年度事業報告書

社会福祉法人まごころ 理念

ひとりひとりの豊かな人間観の実現

1. 令和3年度のまとめ

今年度も、新型コロナウイルスのまん延防止のための対応を続けた1年となりました。コロナ禍も3年目となり、感染防止対策、感染時の対応マニュアルやフェーズ表の作成も進み、陰圧装置を隔離スペースとして面会の再開や、YouTube を利用しての誕生祭の配信、ユニット単位でのイベント開催など、新たな動きをとることもできました。

成長戦略の一環で進めて参りました「まごころタウン*新百合ヶ丘」の建築工事等にもコロナ下の影響が出るかと心配をしましたが、設計会社様、建築会社様のご尽力により無事に開設準備を整えることができ、いよいよ、来年度令和4年4月1日の開設の運びとなりました。懸念していた職員採用も開設に必要な人員の確保はできましたが、更なる充実を目指し、今後も採用は継続し、思いをもって理念を共感、共有できる職員を増やして参ります。

「まごころタウン*静岡」では、昨年度に引き続き、在宅部門が稼働率を上げられたこと、入居部門は、空床期間を最低限に抑え、例年、入院が増える秋から冬にかけての入院者数も抑えることができ、高い稼働率をキープすることができました。何より、昨年度は、コロナの影響で施設でお看取りができるはずの入居者様が病院や他の施設でお亡くなりになってしまうケースがありましたが、今年度は、理念に沿い、ご家族と一緒に職員もお看取りにかかわることができたケースも増やすことができました。

今年度も、今後の介護や看護を担う実習生を積極的に受け入れました。施設での実習は、生徒の皆さんにとって大事な経験となること、各学校からも受け入れ先がなく実習先に困っているとの声もいただいたことから、しっかりと感染症対策をしたうえで受入れを継続しました。実習内容は高く評価をいただいております。更に、今年度も実習生1名を採用にまで繋げることができました。

継続的に取り組んで参りました職員の離職率も下がってきておりますが、まだまだすべきことはたくさんあると考えております。引き続き「まごころタウン*静岡」「まごころタウン*新百合ヶ丘」の職員全員が遣り甲斐があり、イキイキと活躍できる職場を目指し、加えて介護業界のパイオニアとして最先端のICT機器を使いこなす施設であるように、ケアの質にこだわり、職員も入居者様も笑顔あふれる施設であるよう来年度も精進してまいります。

最後になりますが、本年度事業を一定の成果を上げ、ご報告できますのも、多くの皆様のご協力の賜物と感謝しております。

2. 令和3年度の主要事業

(1) 主な決定及び実施事項

本年度は「まごころタウン*静岡」の事業運営の安定化、サービスの質向上を目指して、次のような活動を行って参りました。。※（ ）内協力者

2021年 4月	1日 28日 6日～27日	入職式 判定会 お花見イベント
5月	14日 15日 18日 21日 25日 11日～19日	監事監査 災害連絡訓練 フィリピン料理イベント（11.12番街） 避難訓練 評議員選任解任委員会 静岡女子高校3年生2名 介護実習
6月	8日 17日 24日 25日	理事会 収穫できた食材での料理イベント（11.12番街） 定時評議員会 理事会 お好み焼きパーティー（7.8番街）
7月	1日、4日 8日 15日 20日 28日 29日 12日～28日 5日～16日 28日～8月3日	スイカ割りイベント（9.10番街、5.6番街） 乾パンティラミス作り（9.10番街） 判定会 災害連絡訓練 判定会 枝豆ごはんイベント（3.4番街） 中華料理イベント（短期入所生活介護） 夏祭りイベント 静岡女子高校3年生2名 介護実習 静岡女子高校1年生2名 介護実習
8月	5日 16日 18日 24日 18日～30日	判定会 夏祭り（通所介護） 判定会 梅ジュース作り（3.4番街） 流しそうめんイベント
9月	2日 15日 16日 20日 21日	餃子パーティー（9.10番街） 災害連絡訓練 くじ引き祭りイベント（7.8番街） 敬老会 理事会 結核健診

	<p>判定会</p> <p>25日 2020年度EPA候補生就業開始</p> <p>3日～8日 流しそうめんイベント</p> <p>1日～28日 静岡福祉大学3年生2名 介護実習</p> <p>13日～16日 常葉大学4年生4名 看護実習</p>
10月	<p>4日 結核健診</p> <p>14日 施設監査（書面）</p> <p>19日 静岡県社協就職ガイダンス参加</p> <p>20日 判定会</p> <p>28日 特定技能実習監査</p> <p>19日～27日 静岡女子高校2年生2名 介護実習</p> <p>5日～14日 常葉大学3年生3名 看護実習</p>
11月	<p>8日、9日 焼きいもイベント（通所介護）</p> <p>11日 インフルエンザ予防接種</p> <p>15日 災害連絡訓練</p> <p>16日 判定会</p> <p>19日 避難訓練</p> <p>25日 まごころタウン*新百合ヶ丘 物品等入札会</p> <p>30日 運動会</p> <p>5日～26日 握りずし</p> <p>2日～11日 常葉大学3年生4名 看護実習</p> <p>10日～16日 静岡女子高校1年生2名 介護実習</p> <p>30日～ 12月9日 常葉大学3年生3名 看護実習</p>
12月	<p>10日 卓球大会（3階ユニット）</p> <p>15日 判定会</p> <p>21日 理事会</p> <p>24日 EPA巡回訪問 クリスマスイベント</p> <p>23日～28日 忘年会</p> <p>6日～15日 静岡女子高校2年生2名 介護実習</p>
2021年 1月	<p>1日 おせち食事</p> <p>15日 災害連絡訓練</p> <p>19日 判定会</p> <p>27日 まごころタウン*新百合ヶ丘 物品等入札会</p> <p>13日～20日 常葉大学3年生3名 看護実習</p>
2月	<p>3日 節分豆まき</p> <p>4日 まごころタウン*新百合ヶ丘 建物検査</p> <p>9日 特定技能実習巡回訪問</p>

	8日～17日	常葉大学3年生3名 看護実習
3月	3日	ひな祭り
	5日	静岡県社協就職ガイダンス参加
	15日	理事会 災害連絡訓練
	16日	判定会
	23日	評議員会
	26日	まごころタウン*新百合ヶ丘 開所式
	26日～27日	まごころタウン*新百合ヶ丘 内覧会
	7日～29日	握りずし

(2) 職員の状況

今年は、昨年に比べると退職者 29%減とすることができました。採用に関しても、全体の職員数、16.1%アップと適正な人員に近づけることができております。

ただ、退職者が減ったとはいえ、まだ出てしまっているのも現実であり、まごころ Q12 も目標の 3.5 を一度は達成するものの、その後は 3.4 が続いています。来年度も辞めない仕組み作りを継続してまいります。

2022年3月31日現在 職員内訳 (昨年比)

正職員 61名 (△3)

非常勤職員 40名 (1)

派遣 15名 (△5) / 116名 (△7)

入職員数 正職員 14名 (0) 非常勤職員 12名 (9) 派遣 2名 (△5)

計 28名 (△14)

退職職員数 正職員 8名 (△1) 非常勤職員 10名 (△1) 派遣 6名 (△1)

計 24名 (△3)

(派遣職員退職は契約満了によるもの)

まごころ Q12 実施結果

	202104 平均	202107 平均	202110 平均	202201 平均
総計	3.0	3.4	3.4	3.4

3. 法人概要

- (1) 法人名： 社会福祉法人まごころ
- (2) 所在地： 静岡県静岡市駿河区弥生町4番26号
- (3) 設立日： 平成26年5月2日
- (3) 代表者： 理事長 増田正寿
- (4) 役員： 理事6名、監事2名、評議員：7名

理事	理事長	増田正寿
理事	施設長	原崎伸治
理事		三重野隆志
理事		田崎裕美
理事		佐塚賀一
理事		青柳直樹
監事		伊代田雄大
監事		浦田潤一
評議員		石川優子
評議員		小山圭子
評議員		沼田直樹
評議員		山崎敏弘
評議員		島 俊和
評議員		倉田明紀
評議員		吉永 功

(5) 基本財産概要

①土地

静岡市駿河区弥生町 679 番 3	一筆	793.69 m ²
静岡市駿河区弥生町 679 番 4	一筆	1.91 m ²
静岡市駿河区弥生町 679 番 6	一筆	13.61 m ²
静岡市駿河区弥生町 682 番 3	一筆	830.65 m ²
静岡市駿河区弥生町 682 番 4	一筆	115.12 m ²
静岡市駿河区弥生町 683 番 1	一筆	1,591.22 m ²
静岡市駿河区弥生町 683 番 4	一筆	289.06 m ²
静岡市駿河区弥生町 704 番 8	一筆	142.93 m ²
静岡市駿河区弥生町 704 番 19	一筆	6.15 m ²
静岡市駿河区弥生町 704 番 20	一筆	5.65 m ²
計 10 筆	合計	3,789.99 m ²

②建物

静岡市駿河区弥生町 679 番 3 他 家屋番号 683 番 1

養護所 鉄筋コンクリート造陸屋根合金メッキ鉄板ぶき4階建建物 5,399.77 m² 及び附属建物
(倉庫 鉄量鉄骨造合金メッキ鉄板ぶき平屋建 20.61 m²)

4. 法人運営状況

(1) 理事会 (開催回数 4 回)

- ①第 1 回理事会 令和 3 年 6 月 24 日 (木) 13 時 00 分から 13 時 45 分
出席者：理事 増田正寿、原崎伸治、佐塚賀一、青柳直樹 (Web)

監事 伊代田雄大
欠席者：理事 三重野隆志、田崎裕美、
監事 浦田潤一

場 所：特別養護老人ホーム まごころタウン*静岡 地域交流室

議 案：第1号議案 理事長選出について

②第2回理事会 令和3年9月21日（火） 10時00分から11時00分

出席者：理事 増田正寿（Web）、原崎伸治、三重野隆志（Web）、田崎裕美（Web）、佐塚賀一、
青柳直樹（Web）

監事 伊代田雄大（Web）、浦田潤一（Web）

場 所：特別養護老人ホーム まごころタウン*静岡 地域交流室

議 案：第1号議案 定款変更について（身元保証事業）

第2号議案 定款変更について（小規模多機能型居宅介護）

第3号議案 まごころタウン*新百合ヶ丘 入札について

第4号議案 次回、評議員会開催について

③第3回理事会 令和3年12月21日（火） 10時00分から11時30分

出席者：理事 増田正寿、原崎伸治、三重野隆志（WEB）、田崎裕美（WEB）、佐塚賀一

監事 伊代田雄大（WEB）

欠席者：理事 青柳直樹

監事 浦田潤一

場 所：特別養護老人ホーム まごころタウン*静岡 地域交流室

議 案：第1号議案 社会福祉法人まごころ令和3年度1次補正予算(案)について

第2号議案 経理規程変更について

第3号議案 まごころタウン*新百合ヶ丘入札について

第4号議案 インフィック派遣包括契約について

第5号議案 プールス追加レンタルについて

第6号議案 アクアバンク追加レンタルについて

③第4回理事会 令和3年3月15日（火） 10時00分から11時30分

出席者：理事 増田正寿、原崎伸治、三重野隆志（WEB）、田崎裕美（WEB）、佐塚賀一、
青柳直樹（Web）

監事 浦田潤一（WEB）

欠席者：理事

監事 伊代田雄大

場 所：特別養護老人ホーム まごころタウン*静岡 地域交流室

議 案：第1号議案 社会福祉法人まごころ令和3年度2次補正予算(案)について

第2号議案 社会福祉法人まごころ令和4年度資金収支予算書(案)について

第3号議案 社会福祉法人まごころ令和4年度事業計画(案)について

第4号議案 給与規程変更について

第5号議案 経理規程変更について

- 第 6 号議案 定款変更について
第 7 号議案 次回評議員会開催について

(2) 評議員会 (開催回数 3 回)

- ① 第 1 回定時評議員会 令和 3 年 6 月 24 日 (火) 10 時 00 分から 10 時 45 分
出席者：評議員 沼田直樹、倉田明紀、吉永功、九戸栄介
欠席者：評議員 小山圭子、
監 事 伊代田雄大、浦田潤一
場 所：特別養護老人ホーム まごころタウン*静岡 地域交流室
議 案：第 1 号議案 令和 2 年度決算報告について
第 2 号議案 新理事・新監事の選任について
第 3 号議案 役員報酬規程変更について
- ② 第 2 回評議員会 令和 3 年 9 月 28 日 (火) 10 時 00 分から 10 時 45 分
出席者：評議員 倉田明紀 (Web)、吉永功、石川優子 (Web)、島俊和、山崎敏弘 (Web)
欠席者：評議員 小山圭子、沼田直樹
監 事 伊代田雄大、浦田潤一
場 所：特別養護老人ホーム まごころタウン*静岡 地域交流室
議 案：第 1 号議案 定款変更について
- ③ 第 3 回評議員会 令和 4 年 3 月 23 日 (火) 10 時 00 分から 10 時 45 分
出席者：評議員 沼田直樹 (Web)、吉永功 (Web)、石川優子 (Web)、島俊和、山崎敏弘 (Web)
欠席者：評議員 倉田明紀、小山圭子
監 事 伊代田雄大、浦田潤一
場 所：特別養護老人ホーム まごころタウン*静岡 地域交流室
議 案：第 1 号議案 定款変更について

5. 施設運営状況

○令和 3 年度事業方針

以下取り組み状況を※にて記載いたします。

1) 安定経営のための収益の確保

・安定経営のための収益の確保

・「まごころタウン*新百合ヶ丘」の令和 4 年春開設

※建築工事や各種検査も終了し、令和 4 年 4 月に問題なく開設予定となっています。

・目標当期活動増減差額：平均 4,000,000 円/月

(新百合ヶ丘は除く)

※実績 4,676,617 円/月 (百合ヶ丘は除く) 目標を達成しています。

・入所申込件数 (要介護 3 以上)：目標 10 名/月

※実績 5 名/月、令和 4 年 3 月末現在の待機者（要介護 3 以上）128 名となっています。安定して申し込みはいただいております。待機者の確保はできています。ただ、静岡市内の待機者が減少している傾向が続いているため、目標達成できる工夫をしていきます。

2) 安心して働ける、やりがいのある職場作り

・まごころ Q12 平均値：3.5 以上

※まごころ Q12 は、一度大きく下げたしまい、3.4 までは回復してきたものの、そこで停滞してしまっています。常にまごころ Q12 を意識しての面談や取り組みを継続している状況です。組織を再構築して新たな取り組みを始めています。

・段位制度、評価制度の充実と運用

※ユニットリーダー、フロアリーダーの段位制度の評価基準の明確化を図り、半年間を 1 クールとして、面談と評価を実施しています。来年度に向けて、今回の評価基準で修正が必要な点も確認できていますので、更にブラッシュアップしていきます。

・見守りシステムを中心に、ICT を活用し、入居者様にとっても職員にとっても安心・安全、そしてより充実した介護の実現を目指します。

※介護記録ソフト「ケアカルテ」のデータも入居者様の体調管理、少しの変化に気づくために効率的に活用できています。

※LASHIC に関しては、離床アラートの活用により、転倒の防止に繋がっております。

今後の更なる活用を視野に、インターネット環境の再構築と強化の検討を始めており来年度には、インカム等の導入ができる環境を構築します。

※Googleworkspace、Slack を導入することで、業務の効率化だけでなく、情報の共有の精度をあげ、パソコンが壊れた場合のデータ消失のリスク回避もできています。

3) コロナ禍での入居者様とご家族の満足度の向上

・ご家族面会やイベントの再開と内容の充実

※残念ながら、新型コロナウイルスの脅威は収まらず、緊急事態宣言等の発出していない時期に、陰圧装置を使ったビニールカーテン越しの面会にとどまっています。

イベントに関しては、誕生祭の様子を YouTube で配信するなど、コロナ禍での新しい開催方法で安全且つ満足度の高いものにできてきています。

・ご家族との情報共有方法の確立

※メールを登録してくださっているご家族とはメールの活用をしています。すべてのご家族のメールアドレスの確認と登録ができるよう進めています。今後は、もっと便利な家族との連携アプリの導入を検討していきます。

4) コロナ禍での地域との交流

・新型コロナウイルス対応フェーズを運用し、臨機応変な地域との連携を図る

※今年もコロナの影響で、自治会の防災訓練や草刈りの中止、連合自治会の敬老会の縮小もあり、地域の方々との交流をする機会が減ってきておりますが、自治会長様との連絡に力をいれております。

※フェーズ表に沿って、コロナ禍で受入れ先の減っている介護実習を、実習生の宿泊を条件にさせていただくなど、感染対策を万全にしたうえで積極的に受入れ、学校との関係も更に強いものになっています。

○法人目標

1) 新たなサービス、新たな地域でのサービス提供のスタート

新百合ヶ丘

・まごころタウン*新百合ヶ丘を2022年春に開設します。

※関係各所と調整の結果、2022年4月開設となり工事も無事に終わり、4月開設のための準備が整っております。

・特別養護老人ホームの多床室、小規模多機能型居宅介護の運営ノウハウを学び実践します。

※関連会社の小規模多機能型居宅介護の経験者を転籍で迎え入れ、他の職員へノウハウの伝授をスタートしています。

2) 既存サービスの更なる充実

静岡

・元気で長く利用していただく先にある看取りケアの充実とお看取り人数を増やします。

※今年度の目標25%を大きく超えることができました。お看取りの状況も、ご家族とのかかり方や、最期の迎え方など充実をさせることができました。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	看取り率	目標
2020年度	退去者数	1	0	0	3	3	6	3	3	5	1	0	1	26		
	看取り数	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	0	1	6	23.08%	-
2021年度	退去者数	3	4	0	2	1	3	2	2	1	4	2	1	25		
	看取り数	1	2	0	1	1	1	0	0	0	2	0	1	9	36.00%	25%

・すでに導入されているICTの活用することで、今までは作れなかった時間を作り、ケアの質の向上につなげます。

※ケアカルテ・LASHICに加え、Googleworkspace、Slackを導入することで、業務の効率化だけでなく、情報の共有の精度をあげ、パソコンが壊れた場合のデータ消失のリスク回避もできています。

・各リーダー層のやるべきことを明確にし、評価と連動することでスキルアップを図ります。

※役割表の作成、段位制度の評価項目の共有とリーダー研修の開催によりスキルアップが図れました。

・人材育成と職員のモチベーションアップのため介護職の養成講座（実務者研修・初任者研修・喀痰吸引研修、福祉皮膚美容士、おでかけサポーター等）の開講サポートをします。

※実務者研修、初任者研修、福祉皮膚美容士は会場を提供しての開催ができました。ただ、関連会社の委託事業による初任者研修は、コロナ感染のリスク回避のため会場提供は断念しています。

・介護の魅力アップ、働き甲斐につながる講座のスマイルセミナーをコロナ禍での開催方法を検討し開催します。

※今年度もコロナ禍でスマイルセミナーの開催は中止とさせていただきました。Webでの開催も検討しましたが、本来の趣旨である、地域交流、自治会を中心とした地域への貢献ができないとの判断でWeb開催は見送っています。

3) 地域との密な交流

共通

・自治会と災害時連携できる体制を作ります。

※自治会長と連携を取り、お互いの災害用品の確認をしています。

・実習生の受け入れを積極的に行い、地域の介護力のアップと介護の魅力の発信をし、実習生がそのまま就職したくなるような魅力ある実習にします。

※ a. 静岡女子高等学校 福祉科年生

(1) 介護実習 3年生2名 5月11日(月)～5月19日(水) 7日間

(2) 介護実習 3年生2名 7月5日(月)～7月16日(金) 10日間

(3) 介護実習 1年生2名 7月28日(水)～8月3日(火) 7日間

(4) 介護実習 2年生2名 10月19日(火)～10月27日(水) 7日間

(5) 介護実習 1年生2名 11月10日(水)～16日(火) 5日間

(6) 介護実習 2年生2名 12月6日(月)～15日(水) 8日間

b. 静岡福祉大学

(1) 介護福祉実習Ⅱ3年生2名 9月1日(水)～9月28日(火) 20日間

c. 常葉大学 健康科学部看護学科

(1) 看護統合実習 4年生4名 9月13日(月)～9月16日(木) 4日間

(2) 看護統合実習 4年生3名 10月13日(月)～10月14日(木) 7日間

(3) 老年看護学実習Ⅱ 3年生3名 11月2日(火)～11月15日(木) 6日間

(4) 老年看護学実習Ⅱ 3年生3名 11月30日(火)～12月9日(木) 6日間

(5) 老年看護学実習Ⅱ 3年生3名 1月13日(木)～1月17日(木) 5日間

上記、静岡女子高等学校の実習生1名が令和4年度採用となっております。

・コロナ禍でのボランティアの受け入れ、地域行事等へ参加など地域ぐるみの施設運営ができる方法の検討を行っていきます。

※短期入所生活介護で生活サポートのボランティアの受け入れをしています。レクリエーションのボランティアの受け入れはコロナ感染対策としてお断りをしています。

静岡

・常葉大学と災害時やレクリエーション、イベントの連携を図り、お互いのメリットとなる活動をします。

※新型コロナウイルスの脅威が増してしまい、連携をとることができませんでした。令和4年度の取り組みのひとつといたします。

- ・コロナ禍でも子ども食堂を、子ども食堂ネットワーク、常葉大学、サレジオ学園と協力し再開できるよう検討します。

※新型コロナウイルスの感染拡大により、コロナ禍での再開の検討もできない状況でした。令和4年度の取り組みのひとつといたします。

新百合ヶ丘

- ・近隣の方が働けるよう求人の公開と工夫をしていきます。

※近隣へのポスティングや敷地内に求人チラシや垂れ幕の設置をしています。

子育て世代が働きやすいようパートの募集に力を入れています。

- ・地域のイベントに開設前から積極的に参加していきます。

※隣接のマンションの組合様と連携してイベント開催の検討をしています。

また、新百合ヶ丘エリアマネジメントコンソーシアムに参加しています。

4) 災害対策

共通

- ・災害時に早期な事業再開ができるよう BCP を現場にあった形で策定し運用することで万が一に備えます。

※BCP の策定と修正をし、万が一に備えています。

- ・新型コロナウイルス対策を万全にし、with コロナを実現します。

※コロナフェーズ表を都度修正し、状況の変化に対応しています。

静岡

- ・災害備蓄品の充実を図り、福祉避難所としての機能を発揮できるようにします。

※災害備蓄品の補充と、期限切れの近いものの買い替え、保管場所の整理をし、災害時の対応 がスムーズにできるようにしました。

- ・災害時を想定した、実践的な避難訓練の実施をします。

※防災委員会の内容充実を図りました。避難訓練に関してはコロナ禍で大掛かりな実施はできていません。

5) 外国人の就業支援

共通

- ・留学生、技能実習、特定技能における外国人労働者の受け入れ体制を構築します。

※外国人の受入れる環境は整ってきました。新百合ヶ丘でも多くの外国人の採用を見込んでいます。

静岡

- ・EPA 介護福祉士候補生が介護福祉士合格できるよう支援します。

(2018 年度候補生、今期に受験)

※2 名が受験をしましたが、残念ながら不合格となりました。学習計画の見直しと、候補生との面談を進めていきます。

○事業所別稼働目標

特別養護老人ホーム

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
空床日数 (日)	前年	2	0	0	6	18	7	24	26	48	26	0	5	162
	今年	10	30	0	8	6	14	7	9	10	17	6	3	120
入院日数 (日)	前年	44	56	53	68	107	85	136	121	135	75	43	58	981
	今年	63	35	101	46	30	46	111	73	40	38	56	16	655
実稼働率 (%)	前年	98.5	98.3	98.3	97.7	96.7	96.8	95.0	95.3	94.3	96.9	98.5	98.1	97.0
	今年	97.7	98.0	96.8	98.3	98.9	98.1	96.3	97.4	98.5	98.3	97.9	99.4	98.0

※稼働率全国平均 93.6 % (2020年度ユニット型100人以上)

1) 安定的・継続的な運営

共通

・お客様の『健康と安全』を常に考え行動できる施設を目指し、「飲んで歩く」の実践の継続をします。

※その方の体重や病気なども考慮した水分量の設定と管理をしています。

・ICTの活用することで、今までは作れなかった時間を作り、ケアの質の向上につなげます。

※ケアカルテ・LASHICに加え、Googleworkspace、Slackを導入することで、業務の効率化を図り、情報共有のための時間が大幅に削減され、伝達漏れもなくなりケアの質向上につながっています。

・なくせる介護事故（服薬事故など）「0」を目指します。

※まだ、「0」にはなっておりませんが、起こった事故の精査と対策は格段にとれるようになっていきます。

・お客様の状態把握に努め、地域資源として空床を有効活用していただけるよう早期に対応します。

※令和3年度実績は平均4.8日/人と目標には届かなかったものの、コロナ禍での対応であることを考えれば高稼働を維持できました。

・多職種連携を図り、安心して生活できる場を提供します。

※多職種連携会議やNST会議を開催し、専門職による検討と情報共有ができています。

・ケアの質の向上を目指し入院者数を減らすとともに、入院者にも積極的にかかわりながら早期の施設(社会)への復帰を目指します。

※令和3年度実績は平均54.6日/月と目標には達しませんでした。毎年入院の増える9月～12月の入院数を昨年比57%まで落とすことができました。

2) 教育体制の更なる充実

共通

・導入研修（まごころカレッジ・まごころトレーニング）、勉強会を常により良い内容に改善していきます。

※令和3年度も内容の見直しを図っています。

・ケアの質の向上のためアセッサーを育成し、積極的にキャリア段位制度の推進を図ります

※アセッサーには手当を支給するよう規程を変更することで、アセッサーとしての責任を持たせ毎月の進捗の確認と共にケアの質の向上に貢献しています。

・委員会活動を活発化し、会議中全員が発言し、充実したディスカッションができる場としチーム力を向上します。

※各委員会の委員長と副委員長を新たに選任し、形骸化していた委員会の活性化と新しい取り組みをしています。

・リーダー層の教育を充実させることで、各サービス、各ユニットのケアの質を向上させていきます。

※リーダー研修の継続的開催と段位制度をリンクさせて、各ユニットのケアの質向上につながっています。

・施設内の職員交流の機会を増やし、お互いの良いところの共有を図ります。

※新型コロナウイルスの感染拡大により、サークル活動や施設内での交流も制限されたため、の活動となりました。

短期入所生活介護

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
実延人数 (人)	前年	459	442	458	475	522	533	534	491	526	520	494	513	5967
	今年	479	508	534	564	573	555	566	573	572	572	518	566	6580
稼働率(%)	前年	76.5	71.3	76.3	76.6	84.2	88.8	86.1	81.8	84.8	83.9	88.2	82.3	81.8
	今年	79.8	81.9	89.0	91.0	92.4	92.5	91.3	95.5	92.3	92.3	92.5	91.3	90.2

※稼働率全国平均 73.0 % (2020年度ユニット型100人以上)

1) 安定的・継続的な運営

共通

・緊急な依頼、困難ケースも積極的に受け入れます。

「困っている人はお断りしません」

※積極的に受け入れることで稼働率も大幅にアップしました。

・ICTの活用することで、今までは作れなかった時間を作り、ケアの質の向上につながります。

※ケアカルテ・LASHICに加え、Googleworkspace、Slackを導入することで、業務の効率化を図り、情報共有ための時間が大幅に削減され、伝達漏れもなくなりケアの質向上につながっています。

- ・地域の居宅介護支援事業所、地域包括支援センターや総合病院への情報提供を密にすることで信頼関係を構築し顧客紹介を安定化させます。

※今まで紹介実績のある居宅介護支援事業所、地域包括支援センターや総合病院に加え、4月から就任した相談員の人脈を活かし顧客紹介が実現しています。

- ・特養と連携を図り入所できず在宅で困っている方やそのご家族の一助となります。

※令和3年度入居の11名が短期入所生活介護からとなっており、入居の44%を占めています。

静岡

目標稼働率：88%以上 ⇒ ※実績 90.2%

新百合ヶ丘

目指すケアを実現できる職員の採用と適正な人員配置をします。

※人員基準を満たす採用はできていますが、安定運営の為に引き続き4月以降も採用を継続していきます。

2) 個々に満足・安心して頂くサービスの提供

共通

- ・個々のお客様の在宅での生活を把握し他サービスとの連携を図ります。

※居宅介護支援事業所、サービス事業所との情報共有と、初回のアセスメントを大事にしています。

- ・ICTの活用で事故を減らし、お客様の安全と職員の安心を守ります。

※LASHICの活用とケアカルテでの情報共有を図り、事故の軽減と職員の安心につながっています。

- ・個々の職員のレクリエーション技術向上を図り、お客様に現在より楽しんで頂けるようなサービスの質向上に努めます。

※ユニットリーダーを中心に技術研修を行い、1日のモジュールの見直しを図り、レクリエーションの時間を作っています。

- ・食事摂取量と水分摂取量を意識し排尿量と排便回数の上昇を意識します。

※ご自宅での様子が把握できない部分もありますが、利用していただいている間の管理は確実にできてきています。

3) チーム力の向上

共通

- ・職員同士のコミュニケーション量を増やし大切なお客様の情報の漏れがないように配慮します。

※ユニット内でのセッション回数のアップ、ユニット会議の内容充実を図っています。

- ・施設内の専門職との連携を図りチームでケアを提供します。

※特に理学療法士、言語聴覚士、歯科衛生士が適宜、相談と対応を行っています。

小規模多機能型居宅介護

1) 新たなサービスのノウハウの習得と実践

新百合ヶ丘

・小規模多機能型居宅介護の特徴の理解と実践できる人財の採用と育成をします。

※開設が令和4年4月以降に延期されたことで、採用は進んでいますが、育成は入社前研修に留まり、本格的な育成は、来年度の取り組みとなります。

通所介護

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
実延人数 (人)	前年	298	298	334	351	332	327	344	343	343	403	403	456	4232
	今年	397	410	407	419	418	404	389	404	383	368	396	416	4811
稼働率 (%)	前年	57.3	57.3	64.2	65.0	63.9	62.9	63.7	68.6	66.0	84.0	84.0	84.4	68.4
	今年	79.4	78.9	78.3	77.6	80.4	77.7	74.8	77.7	73.7	76.7	82.5	77.0	77.9

※稼働率全国平均 67.6 % (2020年度通常規模)

1) 安定的・継続的な運営

静岡

・居宅介護支援事業所や地域包括支援センターへの訪問回数を増やすと共に、困難ケースも積極的に受け入れ、ケアの質の向上を図ります。

※コロナ禍で訪問を積極的に行うことはできませんでしたが、FAXや電話によるお客様の様子などの情報提供や取り組みなどを発信するとともに、通所介護独自の研修会を開きケアの質の向上に努めました。

・介護支援専門員とお客様の状態変化の共有を図り、いち早い最善の対応ができる関係性を構築します。

※介護支援専門員に少しの変化でも報告をすることで、信頼をいただいております。

・機能訓練の内容やイベントの周知、福祉皮膚美容の実施状況を新規の居宅介護支援事業所を中心に報告しお客様紹介につなげます。

※でい便りの発信を中心に、現在お付き合いのある居宅支援事業所の他の介護支援専門員からの紹介が増えています。

目標稼働率：85%/月以上 ⇒ ※実績 77.9% 短期入所生活介護の利用をするお客様が増える事での、損失が大きいいため、令和4年3月より定員を22名にアップし、短期入所生活介護利用による損失をなくすとともに、売上額のアップを図っています。

2) お客様の希望を叶えるサービスの提供

静岡

- ・機能訓練の充実、福祉皮膚美容の提供の充実を図ります。

※定期的な集団体操、個別機能訓練の実施を図っています。理学療法士と言語聴覚士が在籍しているため、役割が明確となり個別の専門性を発揮しています。

- ・お客様参加型のイベントの回数を増やします。

※お客様個々の状態や趣向を踏まえ、画一的なイベントではなく、参加するメンバーも考慮して臨機応変なイベント開催をしています。

- ・職員のスキルアップの為に研修を充実させます。

※毎月の勉強会の参加のほかに、通所介護独自の研修参加、常勤職員は年に1回の外部研修への参加をしています。

- ・お客様の多様な希望を叶えるために在宅生活の状況把握に努め、その方にあった機能訓練等の実施をし、在宅生活のサポートをします。

※定期的に在宅の環境や生活の様子をアセスメントし、通所介護で過ごす時間の中で、家の中での生活をイメージした動作、作業を増やしています。また、送迎時にご家族とも情報を共有することで、より在宅生活を続けるためのサポートができています。

居宅介護支援事業所

プラン数 (人)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
介護	昨年	17	16	16	18	16	15	16	13	15	15	13	12	182
	今年	13	13	13	15	17	17	17	18	18	21	20	21	203
予防	昨年	4	4	5	5	5	6	5	7	6	6	6	6	65
	今年	6	8	9	9	14	14	14	13	13	14	13	13	140
計	昨年	21	20	21	23	21	21	21	20	21	21	19	18	247
	今年	19	21	22	24	31	31	31	31	31	35	33	34	343

1) 安定的・継続的な運営

静岡

- ・スキルアップするための研修への参加をしていきます。

※勉強会への参加、外部研修への積極的参加ができました。

2) 関係機関との連携

静岡

- ・地域包括支援センターや病院などの地域関係機関との連携をより強固にします。

※圏域の包括支援センターである、小鹿豊田地域包括支援センターとの関係作りは継続できています。

- ・地域のネットワーク造りを継続し居宅介護支援事業所として地域包括ケアの役割を果たします。

※インフォーマルなサービスの情報提供を積極的にし、地域で暮らし続ける提案をしています。

○その他

1) 苦情について

※事業：特別養護老人ホーム

件数：6件（内ご家族1件、入居者様5件）

内容：病院受診送迎時の到着時間の連絡ミス 1件（ご家族）

職員のナースコール後の対応の遅さ 4件

職員の声掛けが乱暴 1件

事業：短期入所者生活介護

件数：5件（内ご家族1件、お客様4件）

内容：亡くなったのは、施設での転倒が原因ではないのか（ご家族）1件

他の男性のお客様の声が大きくて怖い 1件

職員の声掛けが怖い 1件

レクリエーションのバリエーションが少なくつまらない 2件

➤ すべてのクレームに対し、誠意をもって対応しご理解をいただいています。

2) ご家族アンケート実施について

※・令和4年1月ご家族へ配布

・令和4年3月集計 配布104件 回答85件 回答率81.7%

・アンケート結果：平均3.54pt（満点4pt）

多くのお褒めと労いのお言葉をいただいております。

ただ、コロナ禍で面会ができずにご家族が把握できないことも多く、ご心配やご指摘をいただいた点もあり、役職員全員と共有し対策検討と改善を図っています。